

## (2) 中核となる技能等

当地域においては、主要産業である半導体製造装置の設計生産に必要な部品加工、機械加工、設計や、一般機械器具製造業、金属製品製造業等における表面処理、機械設計、制御等の技能について特に高水準にあり、これらの高度の技能等を活用して新製品の開発、製品の高付加価値化等を図っていくことが重要な課題となっている。

## 4 職業に必要な高度の技能及びこれに関する知識を活用した地域雇用開発の目標に関する事項

我が国においては、企業の生産拠点の海外移転、製品輸入の増大などが進んでおり、産業・雇用の空洞化現象が深刻な問題となっている。なかでも、製造業関係の事業所が集積している当地域においては、こうした経済のグローバル化等の影響を強く受けている事業主がみられ、さらには長期にわたる景気低迷の要素も加わり、雇用情勢は、著しく悪化している。

一方、当地域は製造業関係の多数の事業所及び労働者を有しており、我が国の生産能力、国際競争力の基盤となる技能が集積している。当地域における雇用情勢の悪化は、地域社会ひいては我が国の活力ある発展の基盤を揺るがすものであり、適切な対応を怠れば、地域の産業・雇用問題はさらに深刻化するとともに、地域間の雇用状況の不均衡が益々拡大していくおそれがある。

したがって、当地域における産業・雇用の空洞化に対応し、地域の主体的な努力や創意の発揮により、半導体や輸送用機器産業を下支えするかたちで、一般機械器具製造業、金属製品製造業等における部品加工に係る業種を中心として当地域に集積している高度の技能等を活用した新事業展開や技能の高度化を図り、新たな雇用機会の開発や雇用の高度化を促進することにより、勤労者の雇用の安定を実現していくことを目標とする。

このため、当地域においては、平成14年2月に策定した「熊本県雇用創出対策」を踏まえ、産業政策や地域振興政策との有機的連携を図りつつ、雇用開発を促進する措置を講じるものとする。特に、当地域は、「地域産業集積活性化法」に基づく基盤的技術産業集積活性化促進地域として承認されている地域であることから、「ものづくり」の基盤となる産業集積の活性化を促進するために講じられる産業政策と一体となって当地域の産業・雇用の空洞化に対応することとする。

具体的には、地域の特徴を踏まえ、以下のような手法による地域雇用開発をめざす。